



みんなの図書館

発行日 令和7年9月30日(火) (年4回発行)

発行者 木更津市立図書館

木更津市文京2-6-51

TEL 0438-22-3190

FAX 0438-22-7509

今年の夏も様々なイベントを行いました！

夏は図書館のイベントが盛りだくさんのシーズン！今年はひと際暑い夏となりましたが、各イベントとも、たくさんの方に参加いただき、大盛況で終えることができました。ありがとうございました。ここでは、各担当からのイベントレポートをお届けします！

夏休み企画 図書館を楽しもうよ！

夏休みは図書館で過ごそう！

恵春庵にて
初開催！

夏休み企画『図書館を楽しもうよ！』として、本を読んだり、宿題をしたり、自由に過ごす場所を提供する「夏休みは図書館で過ごそう！」を開催しました。

このイベントは今年度から始めた事業で、図書館を一つの居場所として子どもたちに利用してもらいたいという図書館スタッフの想いから企画されました。小学生は3日間、中学生は2日間、午前の部と午後の部に分けて行い、5日間で65人の小中学生が参加してくれました。



▲作った紙飛行機を持って庭で遊びました

小学生の日は、午後になるとたくさん子どもたちが集まり、工作やぬり絵などをしてそれぞれ楽しんでいました。中学生の日は、午前午後ともに、勉強して静かに過ごしていました。参加してくれた小中学生に感想を聞いてみると、「新しい友達もできて、色んなものも作れて楽しかった！」「また参加したい！」「静かな環境で集中して勉強できた。」など、嬉しい声をいただきました。

そして、イベントでは図書館を利用している団体や、令和6年度子ども司書養成講座で「第1期 Kisa Librarian」に認定された学生にも協力いただきました。当日の子どもたちの見守りのほか、Kisa Librarianの皆さんは小中学生におすすめの本の選定と、POP作成をするなど、子ども司書としての活躍を見せてくれました。

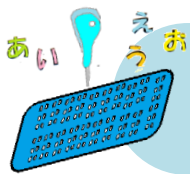
初めての試みでしたが、居場所として子どもたちに図書館を利用してもらえたことを嬉しく思います。参加、協力いただいた皆さん、ありがとうございました！



▲Kisa Librarianおすすめの本紹介(一部)



▲Kisa Librarianと一緒に勉強やお絵描き



ボランティア講座 点字教室



今年も、図書館で活動する点訳ボランティアグループ「きさらづ点訳の会」の会員を講師に招き、点字教室を開催しました。点字に触れて読んだり、点字器を使い点字を打つ（書く）体験をしたりするのが初めてという方が多かったのですが、短い時間の中で講座を学び、和気あいの雰囲気の中、楽しんでいる様子が見られました。今後も資料を見ながら、点字を学んでもらえたら嬉しいです。来年度のボランティア講座は、音訳教室となります。そちらもぜひご参加ください。

講師 きさらづ点訳の会 会員さんより

19名と、多くの方々にご参加いただき、ありがとうございました。点字を知るきっかけになったのであれば幸いです。身のまわりの点字を見つけてみてください。

参加者からの感想（アンケートより抜粋）

- ・普段あまり点字を学んだり、点字に触れたりする機会が無いので、このような教室で点字を学べるのは、とても良いことだと思います。
- ・丁寧に教えていただきありがとうございました。
- ・本日は、貴重な体験をさせていただきありがとうございました。
- ・今回の講座を通して、点字には規則性があることに気がつきました。
- ・実際に点字を読むことはとても難しかったです。なかなかこのような体験をする機会はないのでとても良い体験になりました。



▲飲み物の缶やジャムのビンなど、身の回りのものにも点字が使われています



▲皆さん、熱心に話を聞いていました。



前号で特集した「さまざまな読書のかたち」、今回の「点字教室」に関連して、図書館2階展示スペースで点字やマルチメディアデジエなどの紹介も行いました。

大人のためのおはなし会



9月14日に第23回大人のためのおはなし会を開催しました。

今回は日本の昔話「腰折れすずめ」、フィンランドの昔話「チモとかしこいお姫さま」、グリム童話から「一つ目二つ目三つ目」、インドの昔話の「かしこすぎた大臣」、創作のお話から「スヌークスさん一家」と「魔法使いのチョコレートケーキ」を、図書館職員や「てくてくの会」、「おはなしぽんぽこ」のボランティアの皆さんで語りました。38人の参加者の皆さんの前でお話を語るのはとても楽しかったです。

皆さんからも「楽しかった」、「お話が良かった」等の嬉しいお言葉をいただけ、次回の第24回に向けて励みになりました。

次回は年度末ごろを予定しています。皆さんの参加をお待ちしています。



夏休み企画 図書館を楽しもうよ！

こわ～いおはなし会



7月29日(火) 午後3時からと、3時35分からの2回に分けて、「こわ～いおはなし会」を行いました。1回目は、「海賊」(おはなし)、『ねこのおうさま』(絵本)、『こわがりギンちゃんのばけねこそうどう』(紙芝居)というプログラム。2回目は、「なら梨とり」(おはなし)、『まどのそとのそのまたむこう』(絵本)、『ばけものつかい』(落語絵本)というプログラムでした。

全部で57人の子どもたちの参加があり、みな肩を寄せ合って、こわいおはなしを楽しみました。暑い最中に、涼を感じるほんの一時を、子どもたちと共有しました。

▼本のフィルムカバーかけ



夏休み企画 図書館を楽しもうよ！

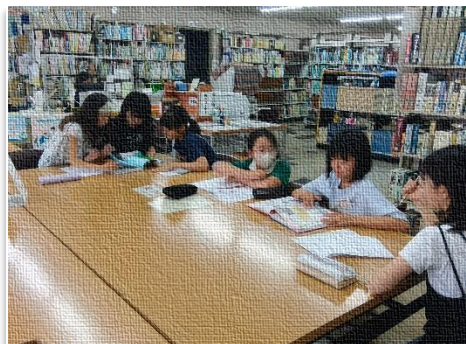
1日図書館員体験



今年も小学5・6年生を対象に、図書館の様々な仕事を1日通して体験する「1日図書館員体験」を開催しました。今年は7月30日(水)、8月6日(水)の2日開催し、計24名が参加しました。

当日は、図書館の歴史や本の分類などを学んだほか、2階フロアや書庫の見学、本のフィルムカバーかけ、カウンターでの本の返却・貸出、排架(本を棚に戻す作業)、レファレンス調査(辞書などを使った調べもの)を行いました。

元気に貸出返却の対応をする姿や、積極的に調べものの本を探している姿が印象的でした。「楽しかった！」との感想のほか、「こんなにいろんな仕事があるんだ！」との驚きの声もあり、図書館や図書館の仕事を知ってもらう良い機会になったのではないかと思います。



▲レファレンス調査に挑戦



◀▲参加したみなさん、1日おつかれさまでした！

▶ 図書館 NEWS ◀

昨年度行った開館95周年記念企画展「ギルモアためきコレクション」で展示をしたためき八十八態の掛物の表装が綺麗になりました。以前は天(表装の上の部分)などに破れがあり、掛けることが難しい状態でしたが、これにより、掛けて楽しむことができるようになりました。ユニークなためきたちは、どうやら障子紙に描かれたものとのこと。また展示の機会を設けたいと思います。





秋の図書館行事予定

それぞれ詳しくは、今後図書館ホームページや、館内チラシなどでお知らせしますので、そちらをご確認ください。

○2階展示コーナー「私のSDGs」

11月3日は木更津市のオーガニック・デイ。それに合わせてSDGsを考える展示を行います。

10月初旬～ 開館時間中いつでも

○大人のための絵本セラピー（要申込・先着）

絵本を通じて、心あたたまるとときを過ごしてみませんか？

10/18(土) 午後2時30分～午後4時（18歳以上対象）

読書の秋！図書館ではこのほか、市内の小中学校からの依頼があり、読み聞かせなどに多々出張しています！

○雑誌と図書のリサイクルフェア（申込不要）

保存期限が過ぎたなどの理由で除籍した雑誌や図書をお譲りします。

11/1・8・15・22(土) 各日9時～（残った場合は翌金曜日午後3時まで配布）

○図書館企画展「木更津の小さな昭和コレクション」（申込不要）

昭和100年にあたり、木更津を中心とした昭和の頃の資料や写真、関連する図書を展示します。

11/15(土)～27日(木) 午前9時～午後4時30分（入場は午後4時まで）

《レファレンス・トリビア》

★「レファレンス」とは情報を求めている利用者に対し、図書館員が提供する個人的援助を言い、貸出と並んで図書館サービスの中心となる業務です。
RO10/ト 『図書館用語集 3訂版』 日本図書館協会用語委員会//編

Q 谷川俊太郎さんの「願い」という詩は、どこに載っているのか。

A 大学生からの質問です。授業で、谷川俊太郎さんの「願い」という詩を読んでくるようにという課題が出されたのだそうです。さて、どこに載っているのでしょうか。

まずは、参考調査室にある『詩歌全集・作品名総覧 現代日本文学総覧シリーズ 上・下』（日外アソシエーツ 1988）を調査します。これは、複数の詩歌全集に収録された詩歌作品を作品名から検索できる索引です。例えば、谷川さんの有名な「朝のリレー」という詩は、これを見ると『カラー版日本の詩集』（角川書店 1968～1973）第17巻 p210 に収録されていることが分かります。けれども、残念なことに「願い」は、この索引には載っていませんでした。おそらく、この索引が出版された1988年以降に書かれた詩なのでしょう。

そこで、次は国立国会図書館のレファレンス協同データベースを参考にします。ここでも谷川さんの他の詩に関するデータはたくさんあるものの、肝心の「願い」は見つかりません。

さてどうしよう……もう少しネットの力に頼ります。すると、一件、ブログのようですが、手掛かりになる記事がありました。その記事をもとに、目指すは、当館1階の911.5の棚。『シャガールと木の葉』（集英社 2005）p70 に、それはありました！

「願い」、それはそれは深い味わいの大人の詩でした。皆さんも、是非ご一読ください。

編集後記

ようやく空気が秋めいてきましたね。最近はその変わり目の空と図書館を一緒に写真に収めるのが楽しいです。(N) 最近、食卓がにぎやか。無花果にシャインマスカット、秋刀魚にすだち。秋の味覚が、目白押しですね。(まめ) (食いしん坊にちなんで、ペンネーム、「ヒロ」から「まめ」に変えました。)